

『交流人口拡大部会』の設置について(案)

1 設置の目的

リニア中央新幹線の整備効果を活かした交流人口の拡大に向け、この地域らしい「おもてなし(迎賓機能)」のあり方や、当地域の魅力を活かせる交流人口拡大の核となるテーマや方策の検討を行い、信州・伊那谷ブランドを強化し発信できる具体的なプロジェクトを創発することをめざす。

2 取組内容

① 当地域の魅力を活かす交流人口拡大の核となるテーマや方策の検討

キーワード：交流居住、インバウンド、ライフスタイル、新たなツーリズム、農の魅力

- ・実践者の思い、熱意、活動に関する情報交流
- ・当地域資源の差別化、魅力的なコンテンツ等の検討
- ・外部アドバイザーからの新たな刺激、気づき など

② 具体的なプロジェクトを創発

- ・思いを形にするプロトタイプ of 立案と実践
- ・実践を通じた新たなネットワークづくり など

3 部会構成

有識者 (部会長)	<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口拡大に向けて、社会経済情勢の変化を踏まえた新たな視点に関するアドバイスや、特徴的な事例等を紹介できる方 ・プロトタイプ of 立案から実践へのアドバイスできる方 ・多様なネットワークを有する方
実践者	<ul style="list-style-type: none"> ・『飯田・南信州・伊那谷』にこだわりを持ち、交流人口の拡大につながるキーワードに関する具体的な実践活動を行っている方
オブザーバー	行政 長野県（上伊那、下伊那） 広域連合（上伊那、南信州） 飯田市（リニア推進部、産業経済部、総合政策部）
事務局	飯田市（リニア推進部、産業経済部、総合政策部）

※検討の状況により体制を強化、拡充する。また、知見を有する外部アドバイザーを適宜、招聘する。

4 設置の時期 平成 28 年 8 月

5 想定する実践者

NPO 国際りんご・シードル振興会理事長 後藤 高一 氏

南信州ではおいしいりんごが栽培され、飯田りんご並木に代表されるように歴史的・精神的にも特別な存在。りんごを大切に想い、かつシードルという新たな文化の構築を目的として発足。活動を通じ、日本におけるりんご及びシードル文化の普及啓発、異業種間連携による地域経済の振興、国内外の生産者との親交を目指す。

(NPO 国際りんご・シードル振興会 HP より抜粋)

感環自然村代表 坂井 淳 氏

感環自然村は、「五感を使い人と人、人と自然の環を創る」「違うが良い、違うが楽しい」「Think outside the box—型にはまらない自由な発想をしよう」の三本柱をモットーに「国籍や言語の違い、障がいの有無に関係なく誰でも集える場所を創る」という想いのもと、2010年5月に設立された多文化共生子どもサポート団体。多文化と触れ合うことで心に壁を持たない大人に育てること、異年齢での活動の中で他者と支え合い協力することを学ぶ事、これらを通しての次世代育成と真の国際人育成を目的として活動している。

(感環自然村 HP より)

(株)週休いつか社長 新海 健太郎 氏

名古屋市生まれ。仕事で飯田に来て以来、自然豊かな地域に魅了され、平成25年に飯田で独立起業。広告デザイン業を軸に、スパイス販売、カフェ、アトリエ、月刊フリーペーパーの発行や、古民家の活用、小商いに取り組む若い起業家の発掘と支援、特技である自転車による外国人向けのサイクリングツアーの企画運営等、幅広く活躍。

肉のスズキヤ 鈴木 志保 氏

伊那市の出身。地元出版社に勤務し、取材で遠山郷を訪れ、その魅力にはまる。26歳から遠山郷で一人暮らしを始め、遠山郷の観光協会の職員として、情報発信や遠山郷の魅力を伝える企画に取り組む。現在、肉屋の女房として、南信州の独自の肉文化を、日本中の発信中。伊那にもネットワークがある。(肉のスズキヤ HP より抜粋)

(株)ポーラスタァ 代表取締役社長 高沖 清乃 氏

ママのための情報サイト『Ca-sun』編集長、マタニティーサイト、フォトアプリ『Baby365』プロデューサー。2008年に働く女性のための妊娠・出産情報サイト・書籍『ninps (ニンプス)』を発表。女性誌などで話題に。2児の母、2015年より長野県伊那市と東京都のデュアルライフをスタート。地元長野県伊那市の「ふるさとメッセンジャー」に就任。国内外30箇所以上を子連れで旅行し、AllAbout「子連れ旅行」ガイドに。

(株)ポーラスタァ HP より)

(有) フィラーレ代表取締役 中根 正佳 氏

昭和44年、静岡県浜松市生まれ飯田市鼎育ち。神奈川大学卒業後、東京で就職。25歳で飯田に戻る。31歳で独立して有限会社フィラーレを設立。39歳で中根園の代表取締役に就任。現在、飯田市りんご並木に6店舗を展開している。平成27年4月21日天龍峡にCOCORO FARM VILLAGEをオープン。6次産業化の取り組み、農業リゾートとして注目が集まる。(ココロファームビレッジ HP より)